**愛知社保協　第８６回　介護委員会報告**

■日時：２０２３年１月２３日（月）１３：３０～１５：００

■場所：労働会館本館　４階会議室

■出席：社保協（小松、吉田）、年金者（加藤ル）、自治労連（斎藤）、医労連（矢野）、なごや介護労組（村上）、生協労連（青木）、愛労連（　　）、介護の会（　　）、

福保労（　　　）、民医連（武田）　下線欠席

1. **報告事項**

**１．経過報告**

　12月11日　　国保改善運動学習交流集会（Web）

12月１９日　　社保協理事会

12月23日　　消費税クリスマス宣伝　メルサ前

1月8日 宣伝行動　大須観音：7名(医労連4、愛労連1、自治労連1、社保協1)

　1月16日 社保協理事会

**２．情勢について**

・12月19日介護保険部会「介護保険制度見直しに関する意見」の取りまとめがおこなわれ、「給付と負担」について7項目について確認しました。

・介護事業所の倒産最多で143件と発表（東京商工リサーチ）、必要なサービスが受けられない「介護難民」が増加する恐れを指摘。特に小規模事業所（通所・短期入所介護・訪問介護）を中心にさらに広がる可能性があると指摘している。

**３．団体報告について**

・12月26日中央社保協として、介護保険制度の見直しに関する「ひと言メッセージ」2,407筆を厚労省に提出した。

・第8波での高齢者施設における「留め置き」の実態における、愛知県、名古屋市への緊急要請書について報告がされた。

・老健の個室・多床室の食費・居住費の負担が増大している（施設会計の2004年と2022年を比較して）

**【２】協議事項**

**１.介護改善の取り組みについて**

**1）署名について**

①「介護保険制度の改善を求める請願署名～介護する人・受ける人がともに大切にされる制度へ～」

・最終集約：2023年1月末から延長する。

（社保協：704筆（郵送）民医連：3645筆、愛労連：737筆、医労連：296筆、

保険医協会：158筆、新婦人：5000筆、年金者：〇〇筆）

②名古屋の国保と高齢者医療をよくする市民の会の署名

・集約：12月（民医連：4228筆、）1/20に提出した。

**２）署名を広げる取り組みについて**

・居宅介護支援事業所への郵送作戦及びファックス作戦を実施。

・郵送：1696件　郵送返信：704筆（11/28現在）到達

**３）介護保険制度の見直しに関する要望書（私のひとこと）の取り組みについて**

・FAX送信：695件（対象：835件、エラー：140件）

・FAX・郵送返信：178通居宅介護支援員の怒りが爆発、A4判３枚にぎっしりの訴え。

・まとめ別紙　介護学習でいかしていく。

**２．名古屋の国保と高齢者医療をよくする市民の会の要望書提出及び懇談について確認した。**

・1月26日（木）午後に介護課題での名古屋市との懇談会

　参加者：(社保協)澤田、吉田、小松、(年金者組合)加藤　予定

進行：小松事務局長、厚生院＝吉田、障害者控除＝澤田、

懇談内容：①介護保険料・利用料減免について、②食費・居住費の補助制度の創設について、③厚生院廃止の中止と特養待機者解消について、④障害者控除の認定について中心進める。

**３．介護保険学習会について確認しました。**

◇日程：2023年2月23日（祝・木）10：30～12：00

◇場所：労働会館東館ホール　(Zoom併用・セッティング・愛労連)

◇内容：スケジュール

　10：30　　司会進行　( 矢野　)

10：32　　あいさつ　(　小松　)

10：35　　介護保険見直しアンケートの報告（　武田　）

10：40　　学習講演　花俣ふみ代(認知症の人と家族の会副代表理事・介護保険部会)

11：40　　質疑応答

11：55　　閉会のあいさつ(　吉田　)

**４.名古屋市厚生院について確認した。**

・1/26の懇談会のあとに打ち合わせ会議を行う。

・厚生院の定数が300床から200床へ削減される。

**５.その他**

なし

**【今後の予定】介護ウェーブ、集会、その他など今後の予定**

1月25日　　名古屋市と名古屋市の国保と高齢者医療をよくする会（国保分野）懇談

1月26日　　名古屋市と名古屋市の国保と高齢者医療をよくする会（介護分野）懇談

2月1日　　 介護署名のリスタート集会(オンライン)

2月23日　　あいち社保学校（午後）、介護学習会（午前）

2月28日　　東別院宣伝　10：30～11：30

**次回　社保協　介護委員会　３月　２７日（金）１３：３０～１５：００ ４階会議室**

以上